



# 朱三学校だより

**特別号**  
学校評価特集

平成29年11月24日  
京都市立朱雀第三小学校  
校長 小林 一弘

学校教育目標

**協働・挑戦・前進**

Tel 312-3203

<http://www.edu.city.kvoto.jp/hp/suzakudai3-s>

## 前期学校評価の結果から・・・

保護者の皆様のご協力を得て、学校評価アンケートを実施いたしました。お忙しい中ご協力いただき、本当にありがとうございました。

保護者の方からいただきましたご回答の集計結果をグラフにまとめましたので、その結果をお知らせいたします。

### <回答数について>

・約290名の方から回答をいただきました。実施期間の児童数が325名（家庭数258）でしたので、**約90%**の方のご意見をいただいたことになります。

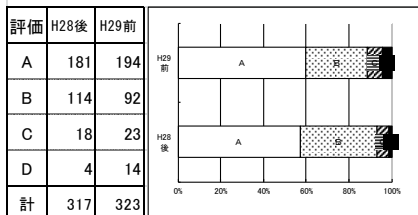
上：H28 後期

下：H29 前期

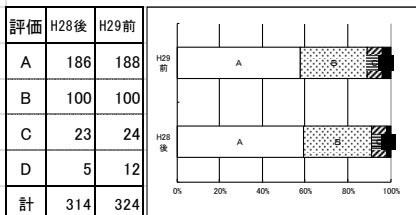
### 児童学校評価～学校生活アンケート～ 平成29年度前期と平成28年度後期の比較

(A…満足, B…おおむね満足, C…やや不満, D…不満) 全校 平成29年度 京都市立朱雀第三小学校

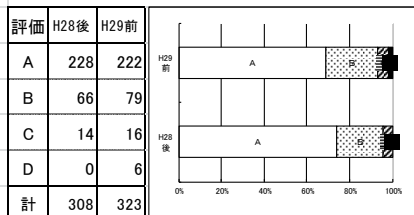
#### ① 学校に来るのが楽しい。



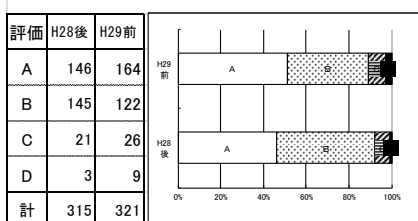
#### ② 授業の中で「できた・わかった・力がついた」と感じる。



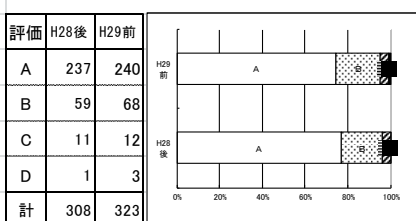
#### ③ 担任の先生や他の教職員から大事にされている。



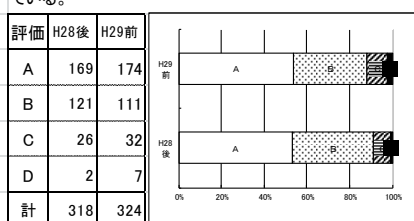
#### ④ 学校のルールやマナーを守っている。



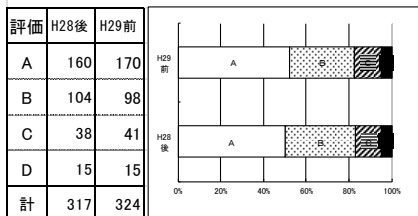
#### ⑤ 友達を大切にしている。



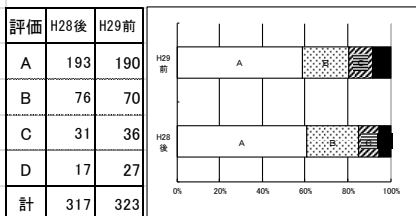
#### ⑥ 係活動やお手伝いなど、人のために役に立つことをしている。



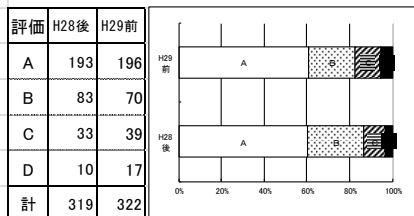
#### ⑦ 毎日、早寝早起きをして、朝ごはんを食べている。



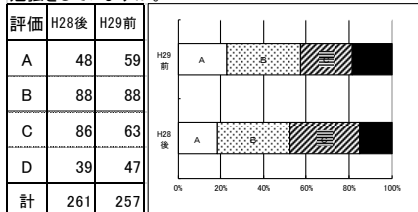
#### ⑧ 学校での様子やできごとを家で話している。



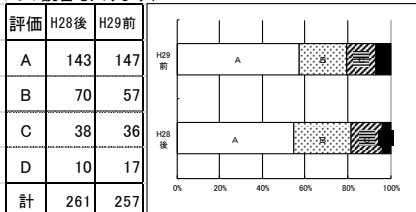
#### ⑨ 自分から進んで体を動かしている。



#### ⑩ 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、家で勉強をしていますか。



#### ⑪ 1週間でどれくらいの時間、本を読んでいますか。(学校での読書も入ります)



⑩ A・・・2時間以上  
B・・・1時間以上、2時間未満  
C・・・30分以上、1時間未満  
D・・・30分未満

⑪ A・・・1時間以上  
B・・・30分以上、1時間未満  
C・・・30分未満  
D・・・全く読んでない

☆1年生(前期)は⑩⑪の項目のアンケートを行っていません。

## <児童アンケートの結果から>

- ・どの項目もA・Bと回答した児童が多いので、学校生活を楽しみ、前向きな気持ちで過ごしている様子がうかがえます。しかし、28年度後期に比べると全体的にA・Bの回答率が低いです。後期では、さらにA・Bの回答率が増加していくように、一人一人の児童としっかり向き合い、学習環境や学習習慣の見直しなど、より安心して楽しく過ごせる学校になるよう指導の改善を行っていきます。
- ・⑩⑪につきましては、昨年度から具体的な時間の項目を設けました。⑩の家庭学習では、時間の量だけでなく質が大切だと考えています。そこで、子どもたちが集中して家庭学習できるように以下のことをご配慮いただけたらと思います。

○学習中はテレビを消して、「テレビを見ながら勉強」にならない環境づくり

○子どもたちの「やる気」を引き出す励ましのお声かけ

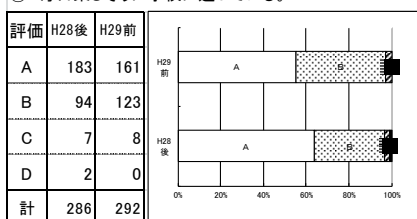
○いつ学習するのか時間を決めて、規則正しい生活を送ること

これまでもご協力いただいていることとは思いますが、今後ともお願いいたします。

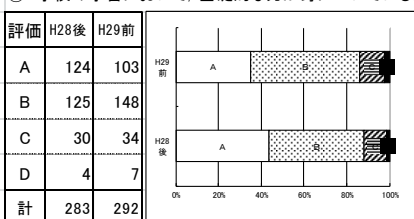
## 保護者学校評価(1)～保護者から見た子ども～ 平成29年度前期と平成28年度後期の比較

(A…満足, B…おおむね満足, C…やや不満, D…不満) 全校 平成29年度 京都市立朱雀第三小学校

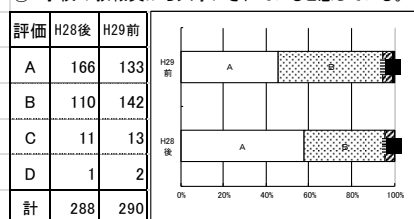
### ① 毎日楽しそうに学校に通っている。



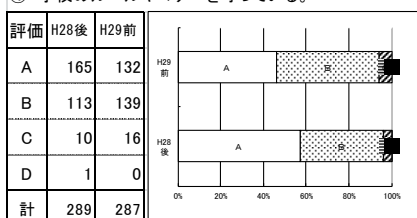
### ② 学校の学習において、基礎的な力が身についている。



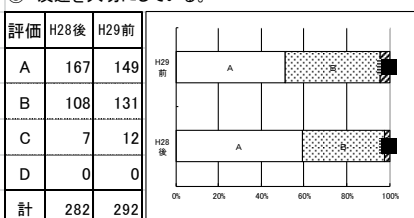
### ③ 学校の教職員から大事にされていると感じている。



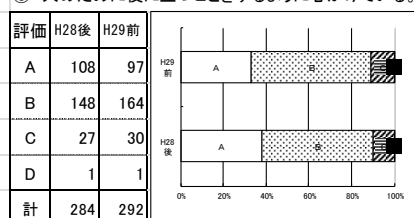
### ④ 学校のルールやマナーを守っている。



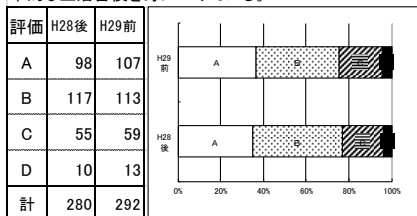
### ⑤ 友達を大切にしている。



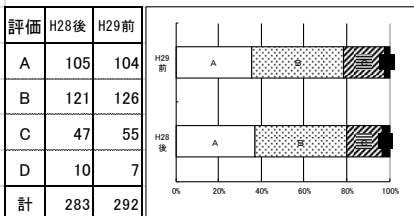
### ⑥ 人のために役に立つことをするように心がけている。



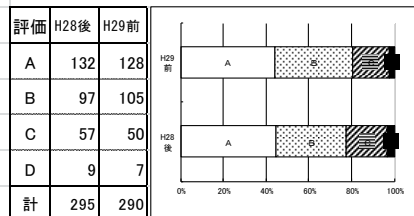
### ⑦ 早寝早起き・朝ごはん・歯磨き・次の日の準備など、基本的な生活習慣を身につけている。



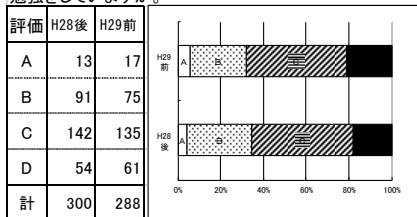
### ⑧ 学校での様子やできごとを保護者に話している。



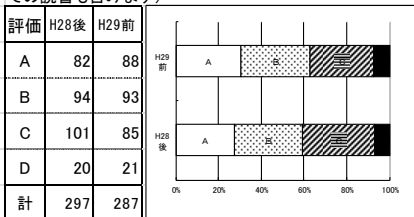
### ⑨ 自分から進んで体を動かしている。



### ⑩ 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、家で勉強をしていますか。



### ⑪ 1週間でどれくらいの時間、本を読んでいますか。(学校での読書も含みます)



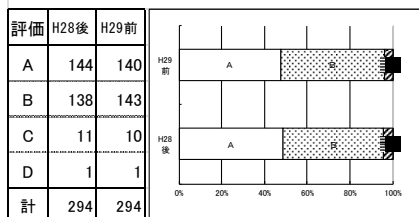
⑩A…2時間以上  
B…1時間以上、2時間未満  
C…30分以上、1時間未満  
D…30分未満

⑪A…1時間以上  
B…30分以上、1時間未満  
C…30分未満  
D…全く読んでない

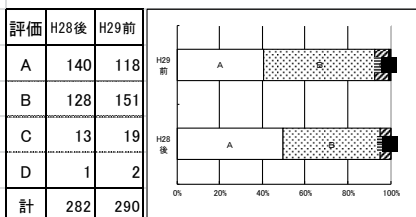
## 保護者学校評価（２）～保護者から見た教職員～ 平成29年度前期と平成28年度後期の比較

（A…満足，B…おおむね満足，C…やや不満，D…不満） 全校 平成29年度 京都市立朱雀第三小学校

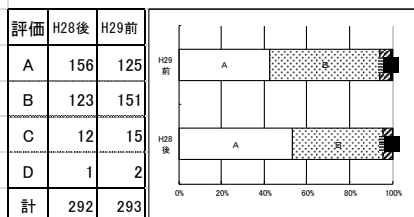
① 子どもが楽しく通える学校になっている。



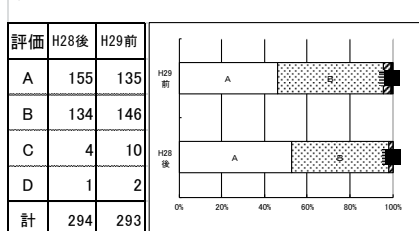
② わかりやすい授業をしている。



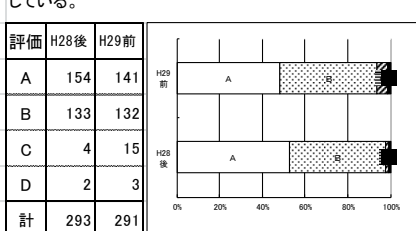
③ 子ども一人ひとりを理解し、大切にしようとしている。



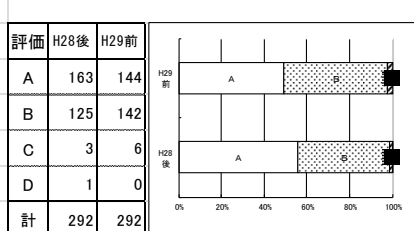
④ ルールやマナーについてきちんと指導している。



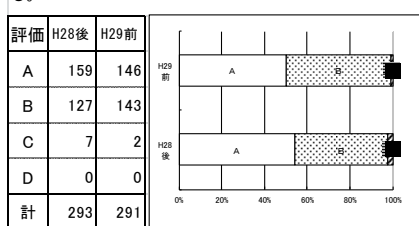
⑤ 子どもたちが仲良く過ごせる学級・学校づくりをしようとしている。



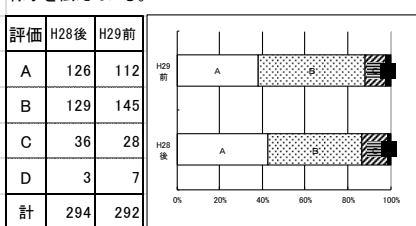
⑥ 係活動やお手伝いなど、人のために役立つ行動を認め、進めるような学級・学校づくりをしている。



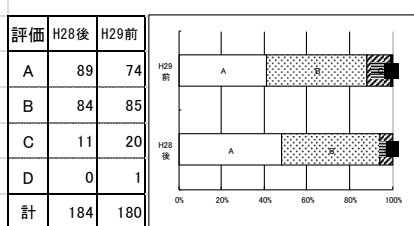
⑦ チャイムなどを守り、リズムある学校生活を送らせている。



⑧ よいことでもそうでないことでも、家庭に学校・子どもの様子を伝えている。



⑨ 運動好きな子どもを育てようとしている。



☆1・2年生は⑨の項目のアンケートを行っていません。

### <「保護者から見た子ども」の評価結果から>

- ・ A・B評価合わせた回答は、どの項目も高い割合が見られましたが、昨年度の後期と比べるとA評価が減少している項目も見られます。
- ・ ②や④の「学習，学力の向上に関わる項目」「規範意識の高まりに関する項目」では、A・B評価合わせた回答が減少しています。「学習，学力の向上」では、子どもたちが主体的に考えたり，学び合い高め合ったりする授業を目指し，今後も校内授業研究会の取組を中心に，日々の授業改善に努めます。そして，全ての子どもたちに基礎・基本の力を定着させるように取組を進めていきます。「規範意識」については，ルールやマナーを守ることの大切さを学年に応じて話し合っていくことで，「周りに流されるのではなく，自分から」という意識を高めていけるように取り組んでいきます。

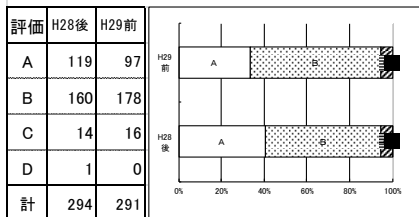
### <「保護者から見た教職員」の評価結果から>

- ・ どの項目もA・B評価合わせた回答は，昨年度の後期と同様に高い満足度で評価していただいています。しかし，全体的にA評価の割合が減少している状況です。「おおむね満足」いただいていることに安心するのではなく，A評価の減少やC・D評価のご意見を学校全体で厳しく受け止め，教職員一丸でよりよい学校をつくっていきます。

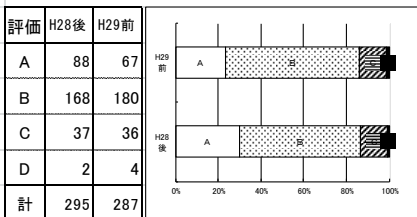
# 保護者学校評価（3）～保護者の家庭教育～ 平成29年度前期と平成28年度後期の比較

（A…満足, B…おおむね満足, C…やや不満, D…不満） 全校 平成29年度 京都市立朱雀第三小学校

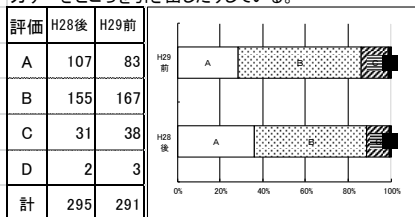
① 学校に気持ちよく通えるように支援している。



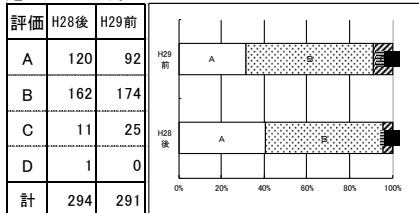
② 学ぶ目的をもたせ、やる気を引き出すように関わっている。



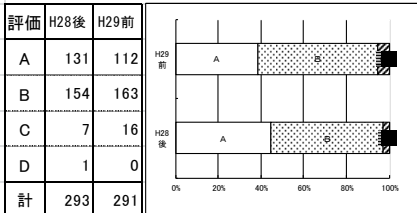
③ 子どものノートや作品を見て、よいところをほめたり努力すべきところを引き出したりしている。



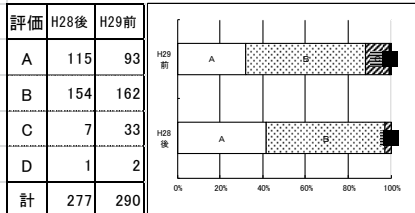
④ あいさつの習慣や善悪の判断など、守るべきことについては自分の子・他人の子に関わらず、温かく厳しく子どもをしつけている。



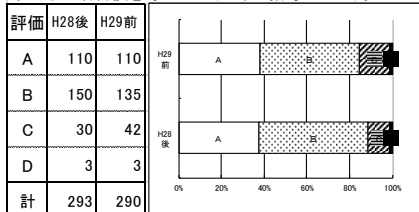
⑤ 友達を大切にする事の大切さを伝え、子どもたちが仲良く過ごせるように関わっている。



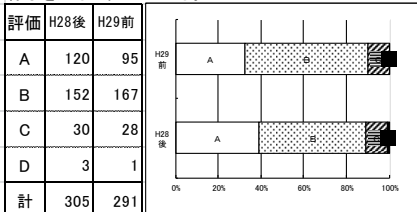
⑥ お手伝いなど、家族や他の人のために役に立つ行動の大切さを伝え、できることをさせようとしている。



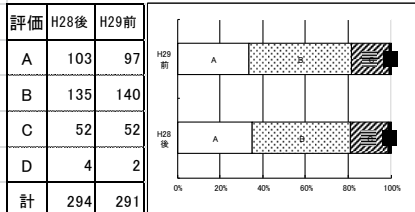
⑦ 早寝早起き・朝ごはん・歯磨き・次の日の準備などの基本的な生活習慣を身につけるように指導している。



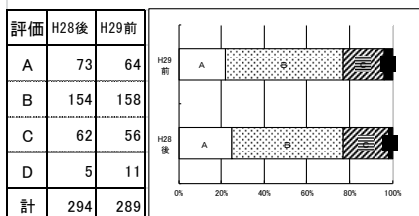
⑧ おたよりやHP、家庭訪問などを通して、学校・子どもの様子を知るようにしている。



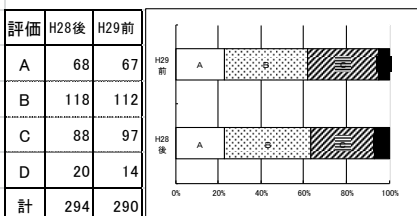
⑨ 子どもが進んで体を動かすようにはたらきかけている。



⑩ 家庭での学習環境や雰囲気作りなど、学年に見合った時間の家庭学習が毎日でき、習慣になるようにしている。



⑪ 家庭で読書できる環境や雰囲気作りなど、読書が習慣になるような工夫をしている。



## <「保護者の家庭教育の自己評価」の結果から>

- ①～⑨の項目につきましては、どの項目もA・B合わせて80%以上の満足度が見られました。その一方で、⑩「家庭学習の雰囲気作り」77%、⑪「家庭での読書習慣の工夫」62%は、厳しい自己評価をされています。テレビやゲーム、インターネットが普及した現代では、なかなか「読書できる環境や雰囲気作り」は難しいと思います。学校では、毎日朝読書の時間を設けて「全員が読書をする環境」をつくっています。ご家庭でも、週に1回や月に1回でも「ノーメディアデー」、または「ノーメディアタイム」を設けてはいかがでしょうか。家庭学習、読書に関しては、『学校からの働きかけ』と『ご家庭での関わり』のどちらもが大切です。今後とも、学校とご家庭が連携しながら、よりよい子どもたちの育成へ向けて努力を続けていきたいと思います。

このほか、記述式で記入していただいたご意見もいただきました。皆さまからいただいた貴重な評価やご意見を、今後の取組に活かしていきます。2回目は2月実施を予定しております。後期もよろしくお願いいたします。